

別紙3 ばい煙を発生する施設の使用方法

指定工場における施設の番号												
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等	時間/回		時~時	回/日	日/月	時間/回		時~時	回/日	日/月	
	季節変動											
原材料 (ばい煙の発生に影響のあるものに限る。)	種類											
	使用割合											
	原材料中の成分割合(%)	硫黄分		鉛分		硫黄分		鉛分				
		カドミウム分		砒素分		カドミウム分		砒素分				
	1時間当たりの使用量											
燃料または電力	種類											
	燃料中の成分割合(%)	灰分		硫黄分		窒素分		灰分		硫黄分		窒素分
	発熱量											
	通常の使用量(kg/h)											
	混焼割合											
排出ガス量(Nm ³ /h)		最大		通常		最大		通常				
排出ガス温度(°C)												
排出ガス中の酸素濃度(%)												
	硫酸化物(容量比ppm)	最大		通常		最大		通常				
	ばいじん(g/Nm ³)	最大		通常		最大		通常				
	窒素酸化物(容量比ppm)	最大		通常		最大		通常				

ばい煙の濃度	カドミウム及びその化合物 (mg/Nm ³)	最大		通常		最大		通常	
	塩素 (mg/Nm ³)	最大		通常		最大		通常	
	塩化水素 (mg/Nm ³)	最大		通常		最大		通常	
	フッ素、フッ化水素及びフッ化珪素 (mg/Nm ³)	最大		通常		最大		通常	
	鉛及びその化合物 (mg/Nm ³)	最大		通常		最大		通常	
	硫化水素 (mg/Nm ³)	最大		通常		最大		通常	
硫黄酸化物の量 (Nm ³ /h)	原材料より発生する量	最大		通常		最大		通常	
	燃料より発生する量	最大		通常		最大		通常	
窒素酸化物の発生抑制のための方法等									

- 備考 1 原材料中の成分割合(%)の欄及び燃料中の成分割合(%)の欄の記載に当たっては、重量比(%)又は容量比(%)の別を明らかにすること。
- 2 ばい煙の濃度は、処理前の乾きガス中の濃度とすること。
- 3 原材料及び燃料の成分・性状表を添付すること。